

## 令和7年度関係機関との意見交換会を開催



【西部管内】



【東部管内】



【北部管内】

広島県指導農業士会では、「新たな担い手確保・育成や地域農業の発展に向けた活動」などをテーマに（西部：令和7年12月15日、東部：令和7年7月16日、北部：令和7年12月3日）「意見交換会」を開催し、県内の指導農業士のほか、農業技術指導所の職員、加えて西部管内及び北部管内では市町職員及びひろしま農業協同組合の職員が参加しました。

会では、若手農業者のは場視察や、日々の活動紹介、スマート農業業技術の活用状況、また来年度の指導農業士認定に向けた候補者について等幅広いテーマで意見交換が行われました。参加者からは、若手農業者の育成やスマート農業の普及に中心的に取り組み、地域農業の発展に貢献することへの期待が寄せられました。

今回の意見交換会を通して、参加者同士が活動内容を共有し理解を深めるとともに、広島県指導農業士会の活動内容の一つである「普及指導協力委員としての活動」の充実につながるものとなりました。広島県指導農業士会は、引き続き、新たな担い手の確保・育成及び地域農業の発展のために活動していきます。